

病院関係者各位

病 院 長

### 新型コロナウイルス感染症に係る歯学部附属歯科病院の対応について

昨年末より中国湖北省武漢市を中心に発生している新型コロナウイルス(COVID-19)による感染症は、既に国内でも多くの感染者が発生しており、感染法による「指定感染症」に指定されています。

また、厚生労働省から、令和2年2月20日付「イベントの開催に関する国民の皆様へのメッセージ」が発信され、現時点で政府として一律の自粛を行うものではないとしながらも、一度に多くの人が集まるイベント等については開催の必要性を改めて検討するよう要請がなされております。

このような状況下、本病院は患者を初めとする多くの人が入り出す場所となっており、感染のリスクが懸念されます。

については、感染拡大防止の観点から、教職員・医療業務従事者、学生等から新型コロナウイルス感染症の罹患者が出ないように、最大限の努力が必要と考えております。そのため、本病院に従事する全スタッフ(学生ならびに臨床研修医を含む)に対し当面、下記に示す対応を求めます。

#### 記

##### 1 メディカルチェックの実施

- ① 検査内容 毎朝の検温(大学・病院に来る前に自宅において体温計で体温を測る)  
毎朝の体調チェック(咳・くしゃみ・強い倦怠感・息苦しさ等の症状の有無)
- ② 検査記録 メディカルチェック記録簿(各講座・室等の部署に置きます)への記載  
※有事の際に記録簿の提出を求めます。それまでは各部署で保管してください。
- ③ 検査対象 附属歯科病院に係る全ての方(学生・教職員、業務委託会社の社員ほか)
- ④ 検査期間 自) 令和2年2月27日から準備ができた部署より随時開始する  
至) 歯学部から終了の宣言があるまで

##### ⑤ 体調不良者について

検温の結果、発熱(37.5度以上)であった者は、大学・病院への入校・登院を禁止し、自宅で休養することを命じます。発熱(37.5度以上)が4日以上続く場合や、強い倦怠感、呼吸器疾患の症状がある場合は、厚生労働省のHPに掲載されている「帰国者・接触者相談センター」に連絡して、指示を仰ぐこと。万が一、新型コロナウイルスに感染していた場合は、医療機関の指示に従うとともに、直ちに所属の講座長または所属長(事情により医局長等が代理をしても良い)に電話連絡すること。連絡を受けた所属長等は、速やかにその旨を学部長、病院長、事務局長に報告するとともに管理課に連絡すること。なお、病院は常にその全体的な状況を把握し、適切に対応します。

##### ⑥ 就業上の措置について

新型コロナウイルス感染症の罹患により勤務を休んだ場合は、日本大学教職員就業規則第64条の「就業禁止」を適用します。ただし、発熱等により勤務を休んだ場合で新型コロナウイルスが原因

でなかった場合は、原則として通常の病欠等と同等に処理します。

## 2 感染症対策への協力要請

### ① 「手洗い」「咳エチケット」の励行

新型コロナウイルス感染症に関しては、日常的な感染防止策として、こまめにうがいや手洗いを  
行うこと、咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って、口や鼻を抑え  
る「咳エチケット」等にしっかり取り組んでいただくことが大切です。本病院でも、院内各所に  
「手洗い」「咳エチケット」のポスターを貼り、これらの推奨に力を入れています。

付属歯科病院に係る全ての方は、自ら率先して「手洗い」「咳エチケット」を実行してください。

### ② 除菌液の補強配置による衛生環境の強化

通常、各階待合室のみに置いていた除菌液を、正面玄関、教職員通用口等にも補強して配置するこ  
とにより、患者・学生・教職員等に対して衛生的な環境保全の強化を図っています。

なお、除菌液の入手が困難になりつつありますので、少しでも多くの方に使用していただけるよ  
う、1回の量を鑑みていただき、無駄に消費しないようご協力願います。

## 3 発熱等のある患者に対して

### ① 「患者さんへのお願い」について

次のとおり、患者に向けたポスターを院内各所に掲示しています。

#### 患者さんへのお願い

- ・発熱やせき・息切れなどの症状がある方は、事前に、内科等を受診することをお勧めいた  
します。また、マスクの着用をお願いしています。
- ・14日以内に新型コロナウイルス感染症の患者さんと濃厚な接触があった方は、1F（初  
診受付）にその旨をお申しつけください。
- ・当院のスタッフは、マスクを着用させていただく場合があります。

なお、診療に際し患者には、発熱や体調不良等の有無について必ず問診をして治療にあたってく  
ださい。

### ② 発熱等がある患者への対応について

本病院には医科はありませんので、新型コロナウイルス感染症に罹患した患者を収容することは  
ありません。しかし、罹患したことに気づかずに患者として来院されることが想定されますので、  
発熱等の症状がある患者が来院された場合は、一般患者と隔離した場所に移動していただいた後  
に、主治医が面談し、先に医科病院への通院を促すようにします。なお、緊急を要する場合は、本  
館1階の感染症専用ユニットで診療することとし、自身を含む院内感染防止に細心の注意を払っ  
て診療してください。

## 4 その他の対応について

① 当分の間、閉鎖された空間（講堂・会議室等）に、多くの医局員等を集合させる行事・会議・会合  
等はできる限り避けるよう検討してください。

② 当分の間、入院患者に対し、家族以外の面会は自粛していただくことにいたします。

## 新型コロナウイルス感染防止対策

### 【 患 者 様 へ 】

#### 当病院の歯科医師ならびにスタッフ等の健康管理について

本病院の歯科医師・歯科衛生士・医療スタッフは、患者様に安心かつ安全な医療を提供するため、全員が毎朝、体温の測定および体調不良の有無をチェックし、健康状態の確認を行っております。患者様は安心して診療を受けてください。

なお、新型コロナウイルスへの感染の有無に係らず、発熱ならびに体調不良等の症状が認められた歯科医師は病院内に入れませんので、診療予約が入っていても担当医が変更となる場合があります。その場合、代替りの歯科医師が責任をもって診療させていただきますので、何卒、ご了承願います。

病 院 長